

社会福祉充実残額算定シート

1. 「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産 (a)	1,671,817,579
負債 (b)	246,989,769
基本金 (c)	462,621,024
国庫補助金等特別積立金 (d)	107,063,818
合計 (a - b - c - d)	855,142,968

- 手入力 (必須入力) するセルです (※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。)
- 計算式が設定されており、入力することはできません。
- 手入力するセルです。(不明の場合は、記載要領に従って入力してください)
- 合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。
- プルダウンリストから選択するセルです。直接入力することはできません。

2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

(1) 財産目録における貸借対照表価額

項目	金額
合計 (a)	1,150,308,737

(2) 対応負債

項目	金額
1年以内返済予定設備資金借入金	10,536,000
1年以内返済予定リース債務	
設備資金借入金	136,784,000
リース債務	
合計 (b)	147,320,000

(3) 合計

項目	金額
財産目録合計 (a)	1,150,308,737
対応負債合計 (b)	147,320,000
対応基本金 (c)	462,621,024
国庫補助金等特別積立金 (d)	107,063,818
合計 (a - b - c - d)	433,303,895

3. 「再取得に必要な財産」

(1) 将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積 (小数点以下第4位を四捨五入)	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設準備等上昇率					自己資金比率			合計額
						①建設工事費 デフレクター	②1㎡当たり準備上昇率		①、②のいずれか 高い方の率	③一般の自己 資金比率	④建設時自己資金比率			
							一般的1㎡当たり 単価 (a)	当該建物の建設時の 取得価額 (b)			建設時延べ床 面積 (c)	a/ (b/c)	建設時自己資金 (d)	
養護老人ホーム(基本財産)	1983				387,836,538	1.422	290,000	616,188,846	-	1.422	24%	-	24.0%	132,360,853
特別養護老人ホーム (基本財産)	1991				466,104,937	1.214	290,000	769,163,557	-	1.214	24%	-	24.0%	135,804,334
特別養護老人ホーム (基本財産)	2010				70,429,339	1.154	290,000	119,868,393	-	1.154	24%	-	24.0%	19,506,109
養護老人ホーム (その他固定)	2003				10,416,658	1.232	290,000	10,817,000	-	1.232	24%	-	24.0%	3,079,997
サービス付き高齢者向け住宅 (その他固定)	2016				56,163,152	1.076	290,000	282,687,170	-	1.076	24%	-	24.0%	14,503,572
合計														305,254,865

※ 割合は小数点第4位四捨五入。
※ 行が不足する場合は適宜追加すること。

(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用

項目	金額
合計	124,894,583

(4) 合計

項目	金額
将来の建替費用	305,254,865
大規模修繕に必要な費用	92,417,801
設備・車輛等の更新に必要な費用	124,894,583
合計	522,567,249

4. 「必要な運転資金」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	566,714,781	12	3 141,678,695

5. 「計算の特例」

項目	金額	月数	合計額
年間事業活動支出	-	12	12 -

6. 「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計	計算の特例適用
活用可能な財産	855,142,968		
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	433,303,895		
再取得に必要な財産	522,567,249	1,097,549,839	※「5. 計算の特例」の適用有無を 変更する場合、以 下のセルから選択す ること。
必要な運転資金	141,678,695		
計算の特例			適用する
合計	-242,400,000		

7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」

項目	金額
社会福祉充実残額	-242,400,000
社会福祉充実計画用財産	
合計	-242,400,000

(2) 大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額 (a)	一般的大規模修繕 費用比率 (b)	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額 (①、②のいずれか)
				貸借対照表価額 (c)	合計額② ((a×b) × c / (a+c))	
387,836,538	23%	-	-	228,352,308	33,057,357	33,057,357
466,104,937	23%	-	-	303,058,620	42,239,569	42,239,569
70,429,339	23%	-	-	49,439,054	6,681,083	6,681,083
10,416,658	23%	-	-	400,342	88,670	88,670
56,163,152	23%	-	-	226,524,018	10,351,122	10,351,122
合計						92,417,801